



ととのえる
整
富岡 勝則

皆さんこんにちは。

ジメジメとした梅雨の季節になりました。この時期は、晴れていても急に雲行きが怪しくなり、激しい雷雨となることがありますので、出掛ける際は最新の気象情報にご注意ください。

さて、近年、正確な予測が困難な局地的大雨、いわゆるゲリラ豪雨による被害が全国各地で多発しています。朝霞市でも昨年8月に2度の被害がありました。このようなゲリラ豪雨が発生している地域をより正確に把握するため、昨年度、市役所に設置している雨量計に加え、第七小学校に雨量計を設置しました。さらに今年度は内間木地域の雨量を把握するため、グリーンセンターにも新設しました。これにより、市内のどの地域でどれくらい雨が降っているかをより細かく把握出来るようになりましたので、これらのデータを生かし

ながらより円滑に対応していきたいと思えます。これまでもゲリラ豪雨による被害が出やすい膝折町や溝沼、内間木地域の雨水排水の改善対策などを行ってきましたが、今年度も三原や内間木地域など引き続き進めていきます。皆さんも突然の大雨に備えて、地域の集水ますや側溝のゴミの清掃などのご協力をお願いします。

ところで、今年度から順次、小中学校の体育館にエアコンを設置します。体育館は、普段は児童生徒の皆さんの体育などで使われる学習施設ですが、災害が起こった時には地域の皆さんの避難所となる大切な施設です。まずは地域防災拠点となっている小学校から工事を行います。今年度は、第一、第二、第七小学校の3校、その後も毎年度3校ずつ5年かけて整備を進めていきます。工事は、児童生徒の皆さんの学習の妨げとならないよう夏休みに行く予定です。今回設置するエアコンは、体育館の壁に金属製のパイプが入ったパネルを取り付けて、そのパネルが熱を吸収したり放射したりすることで、体育館全体を静かに快適な温度に保ちます。また、災害時にライフラインが停止してしまった場合に備えて非常用発電設備も設置します。

エアコンを設置することにより、暑い夏や寒い冬も快適に使用できるようになりますので、もうしばらくお待ちください。では、また。

環境のためにいま私たちができること

6月5日は、環境基本法で「環境の日」と定められ、6月を環境月間としています。この機会にご自身を取り巻く環境について考えてみませんか。小さなことでも、多くの人が取り組むことで、住み良いきれいなまちへとつながります。まずはあなたも気軽にできることから始めてみませんか。

☎環境推進課 463-1504

アイドリング・ストップには、騒音・大気汚染・地球温暖化などの防止やガソリン代の節約の効果もあります。運転手はアイドリング・ストップを心がけましょう。

夏に向けて植物の成長により民地から枝木が越境して、ご近所トラブルの原因や交通の妨げになることがあります。所有地内の樹木や雑草は適正に管理しましょう。

夏季の冷房の設定温度を28度にしても快適に過ごせる工夫をしましょう。

ノーネクタイ！
クールビズ！

生ごみを出す前に水切りをする事で家庭から排出される可燃ごみが3.7%減量されると試算されています。嫌な臭いも減り、ごみが軽くなり、効率よく焼却できます。

軽い気持ちのごみのポイ捨てでゴミが集まり、まちが汚れる原因となります。犬のお散歩の際はフンを持ち帰り尿は水で流すなど、1人ひとりが、まちを汚さない気配りを忘れないようにしましょう。

こまめに電気を消すのも大事ですが、家の中の照明を見直し、LED照明に交換してみませんか。LED照明に変えることで消費電力・電気代が約6分の1になり、二酸化炭素の排出量も大幅に減らせます。

削減できた二酸化炭素量を簡単なチェックシートで計算できる「エコライフDAY 2018（夏）」や、省エネ対策の改善効果を確認できる「埼玉版家庭のエコ診断」を市ホームページに掲載していますのでご活用ください。

6月21日(木)、7月7日(出)は「ライトダウンキャンペーン」です。午後8時～10時の一斉消灯でCO₂削減を図りましょう。

自動車は便利な交通手段ですが、大気汚染や地球温暖化の原因になる二酸化炭素を排出しています。公共交通機関や自転車を利用する、天気の良い日には歩くなど、健康にもつながり一石二鳥です。

ひとの推移

人口 13万9,460人 (+739人) 男 7万0,237人 (+172人) 女 6万9,223人 (+567人)
世帯数 6万4,997世帯 (+612世帯) 平成30年5月1日現在 () 内は前月比